

## Stage

びわ湖ホール 公演チケット情報

6月号 (No.204/2015.5.20発行)



スジボソヤマキチョウ ペーパーカッター: 今森光彦

5/22(金) 友の会優先発売 5/24(日) 一般発売

平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

沼尻竜典 オペラ指揮者セミナー  
～『フィガロの結婚』指揮法～

世界から集まったオペラ指揮者を志す若い音楽家のためのセミナーを公開します。講師は、ドイツ・リュウベック歌劇場の音楽総監督も務め、欧州、日本で多くのオペラを指揮している沼尻竜典びわ湖ホール芸術監督が務めます。この貴重な機会をお見逃しなく!



沼尻竜典

講師: 沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)

管弦楽: 大阪交響楽団 ピアノ: 平塚洋子、湯浅加奈子

歌手: びわ湖ホール声楽アンサンブル・メンバー、ソロ登録メンバー

内容: 8/10(月) 13:00~17:00 2台のピアノを用いて、楽曲分析や指揮法等

8/11(火) 13:00~17:00 オーケストラでの演習

8/12(水) 11:00~17:00 オーケストラでの演習

練習曲: モーツァルト作曲 歌劇『フィガロの結婚』序曲、主要アリア、アンサンブル

8月10日(月)~12日(水) [大ホール]

一般2,000円(聴講・3日間通し券)

5/28(木) 友の会優先発売 5/30(土) 一般発売

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ・ツィクルス  
～俺のベートーヴェン

ベートーヴェンのピアノ・ソナタ32曲を、10人の実力派ピアニストの手で演奏していく、芸術監督 沼尻竜典監修による全曲演奏シリーズ。完結編!

## 第7回 関本昌平



国際コンクール初参加の18歳で、第5回浜松国際ピアノコンクール第4位。20歳で第15回シヨパン国際ピアノコンクール第4位。天性のリズムと圧倒的な情感、気鋭のピアニスト。

[曲目] ピアノ・ソナタ第26番「告別」、第4番、第19番 ほか



9月21日(月・祝) 14:00開演 [小ホール]

## 第8回 田村響



2007年ロン・ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝いた俊英のピアニスト。オールシヨパン・プログラムが好評を得た2013年の「気軽にクラシック」シリーズに続き、2年ぶりにびわ湖ホールに登場。

[曲目] ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」、第6番、第16番、第20番 ほか



10月17日(土) 14:00開演 [小ホール]

## 第9回 稲垣聡



滋賀県出身、フランス国立リヨン高等音楽院大学院で学び、近現代作品の演奏に定評のある実力派ピアニスト。「いつかはじっくり向き合わなければならない作曲家」と語るベートーヴェンに、いま挑む。

[曲目] ピアノ・ソナタ第12番「葬送」、第1番、第2番 ほか



11月21日(土) 14:00開演 [小ホール]

## 第10回 野平一郎



若手から中堅のピアニストで弾き継いできたシリーズの最終回は、楽壇の重鎮、野平一郎が登場。日本を代表する作曲家でもある野平による「俺のベートーヴェン」。シリーズの掉尾を飾るにふさわしい必聴、必見のコンサート。

[曲目] ピアノ・ソナタ第22番、第25番、第32番 ほか



12月6日(日) 14:00開演 [小ホール]

各公演とも

一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円 シアターメイツ750円\*

第7・8・9・10回公演セット券(一般のみ)10,000円

5/28(木) 友の会優先発売 5/30(土) 一般発売

びわ湖ホール声楽アンサンブル 第59回定期公演  
モンテヴェルディ作曲 歌劇『オルフェオ』(演奏会形式)

本山秀毅

多くの作曲家がオペラの題材としてとりあげてきたギリシャ神話「オルフェウス」の物語。オペラの歴史がはじまるきっかけともなったモンテヴェルディによる本作品を、古楽アンサンブルのアンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニを迎えてお届けいたします。今日でも色褪せることなく、多くの人々に愛され続けるバロックオペラの傑作を、びわ湖ホール声楽アンサンブルの歌声でお楽しみください。



アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ

指揮: 本山秀毅

(びわ湖ホール声楽アンサンブル専任指揮者)

管弦楽: アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ

出演: びわ湖ホール声楽アンサンブル

9月5日(土) 14:00開演 [小ホール]

一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円

5/29(金) 友の会優先発売 5/31(日) 一般発売

びわ湖の午後46

# 玉井菜採×上森祥平×青柳 晋 深まる秋に響き合うピアノ・トリオ

3つの楽器の個性が絶妙な調和を奏でるピアノ三重奏の名作を、3人の名手の演奏でお届けします。

[曲目] シューベルト: ピアノ三重奏曲「ノットウルノ」  
ドヴォルジャーク: ピアノ三重奏曲 第4番「ドウムキー」  
ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲 第7番「大公」

10月1日(木) 14:00 [小ホール]

一般3,500(3,000)円 青少年(25歳未満)1,500円



玉井菜採(ヴァイオリン)



上森祥平(チェロ)



青柳 晋(ピアノ)



印の公演は、シアターメイツ優待公演です。  
\*シアターメイツチケットはチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)



印の公演は、びわ湖大津 秋の音楽祭の公演です。

音楽

## びわ湖ホール音楽アンサンブル第58回定期公演

### 一合唱の愉しみ

日本合唱音楽の重鎮、田中信昭氏を迎え、古今東西の合唱の名曲をお届けします。びわ湖ホール音楽アンサンブルが紡ぎ出す精緻なハーモニーにご期待ください。

指揮: 田中信昭 ピアノ: 中嶋 香  
合唱: びわ湖ホール音楽アンサンブル

[曲目] ジョスカン・デ・プレ: アヴェ・マリア  
J.S.バッハ: イエス、わが喜び  
平川加恵: 「青きスパーク ～石原三郎の短歌による～」(関西初演)  
アイルランド民謡: ロンドンデリーの歌(共作詞: 大木惇夫、伊藤武雄)  
山田耕筰: 赤とんぼ(作詞: 三木露風、編曲: 篠原 眞) ほか



田中信昭



びわ湖ホール音楽アンサンブル

6月6日(土) 14:00開演 [小ホール]

一般3,000円 青少年(25歳未満)1,500円

6/11(木) 友の会優先発売 6/13(土) 一般発売

平成27年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

## 新国立劇場バレエ団

### こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』

『シンデレラ』の物語が、プロコフィエフの魅惑的な音楽とともに、わかりやすい構成のバレエになりました! お子さまのバレエ・デビューにぴったりです。



Photo by Hidemi Seto

9月26日(土) 14:00開演 [大ホール]

大人3,000円 子ども(4歳~中学生)2,000円

バレエ未経験の小学生が参加できる「バレエ・ワークショップ」を7月18日(土)に実施します! 応募方法など詳しくはHPをご覧ください。

室内楽への招待

室内楽

## ミロ・クアルテット

「これから室内楽を聴いてみよう」という方にも、「やっぱり室内楽だね」というベテランの方にも、魅力的な室内楽の名曲をお楽しみいただくシリーズ。

結成から20年を迎え、もっとも充実した時期にさしかかったミロ・クアルテットが、ベートーヴェンの傑作ラズモフスキー・セットでびわ湖ホールに登場します。エネルギーに満ちた鮮やかな音楽や、力強く厚みのある響き、固く結ばれたアンサンブルをお楽しみください。



[曲目] ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第7番「ラズモフスキー第1番」  
弦楽四重奏曲 第8番「ラズモフスキー第2番」  
弦楽四重奏曲 第9番「ラズモフスキー第3番」

6月24日(水) 19:00開演 [小ホール]

一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)1,500円

協力

5/29(金) 友の会優先発売 5/31(日) 一般発売

## ザ・アイリッシュダンス ラグース

9月13日(日) 15:00開演 [大ホール] S席7,500円 A席(4階)5,000円

お問い合わせ: しがぎん経済文化センター 077-526-0011

6/12(金) 友の会優先発売 6/14(日) 一般発売

## チェコ国立ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団

11月14日(土) 14:00開演 [大ホール] S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円

お問い合わせ: しがぎん経済文化センター 077-526-0011

## 公演決定! 『ピン・ポン』



撮影: 青木司(2014年)

シンプルで心温まる物語をカラフルでファンタジックに描いた、誰もが楽しめる「立えほん」のようなパフォーマンス。せりふがないので、小さなお子さまも大人と一緒に楽しめます。お子さまが参加できるコーナーもあり、初めての観劇にもぴったりです。

構成・演出: 佐藤 信 美術・演出: tupera tupera

10月12日(月・祝) 14:00開演 [中ホール]

大人2,000円 子ども(3歳~中学生)1,000円

3歳から入場できます!

6/25(木) 友の会優先発売 6/27(土) 一般発売

## 6月のロビーコンサート 入場無料

メインロビーにて [事前申込不要]

## 響き合うヴァイオリンとヴィオラ

6月26日(金) 13:00~13:30

読売日本交響楽団の精鋭奏者がデュオで登場します。

出演: 瀧村依里(ヴァイオリン)、鈴木康浩(ヴィオラ)



瀧村依里



鈴木康浩

[曲目] モーツァルト: ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 長調 K.423  
ヘンデル/ハルヴェルセン: パッサカリア

助成: 公益財団法人西川文化財団

名曲コンサート

室内楽

## 小山実稚恵 ピアノ・リサイタル



クラシックの名曲を、一流のアーティストによる演奏でお贈りするシリーズ。

今年でデビュー30周年となる日本を代表するピアニスト小山実稚恵を迎え、ピアノの名曲をたっぷりとお贈りします。

[曲目] シューベルト: 即興曲 op.142-2, op.90-2  
シューマン: フモレスケ op.20  
バッハ/ブゾーニ: シャコンヌ  
リスト: 愛の夢 第3番  
巡礼の年 第3年より「エステ荘の噴水」  
ショパン: ピアノ協奏曲 第2番より 第2楽章「ラルゲット」  
ポロネーズ 第6番 op.53「英雄」



©ND CHOW

7月11日(土) 14:00開演 [大ホール]

S席3,000(2,500)円 A席2,000(1,500)円 青少年(25歳未満)1,000円  
シアターメイツ500円\*

# 演劇 『トロイラスとクレシダ』

数あるシェイクスピアの作品の中でも「問題作」の代表とされる『トロイラスとクレシダ』。喜劇と悲劇の間に揺れ動き、「実に現代的」ともいわれるこの作品を、豪華キャストでお贈りします。



浦井健治



ソニン

## あらすじ

トロイとギリシアの間で戦争が始まって7年。トロイの王子トロイラスは、神官の娘クレシダに恋している。クレシダの叔父の仲介で二人は結ばれ、永遠の愛を誓うが…。滅びゆく運命の国トロイと強国ギリシア。戦いに目覚めていく男と、生き抜くために裏切りを犯す女。運命の狭間で揺れ動く人々の「愛」と「戦い」のドラマが展開されていく。

作：W.シェイクスピア 翻訳：小田島雄志 演出：鶴山 仁  
出演：浦井健治、ソニン、岡本健一、渡辺 徹、今井朋彦、横田栄司  
吉田栄作、江守 徹 ほか

8月23日(日) 15:00開演 [中ホール]

S席8,000(7,500)円 A席6,000(5,500)円 青少年割引当日券

# 演劇 子供のためのシェイクスピア 『ロミオとジュリエット』

子どもから大人まで幅広い層を魅了してきたシェイクスピア作品のシリーズ。今回は、敵対する両家に生まれた2人が恋に落ち、愛を貫き通した一途な恋の物語『ロミオとジュリエット』を上演します。これまでも星の数ほど上演されてきたシェイクスピアの傑作です。



【ハムレット】より

黒コートをまとった出演者たちが一人何役も演じ、シンプルな舞台装置が想像力をかき立てる、遊び心いっぱいの演出。クラップ(手拍子)の独特なリズムは、一度聴いたら忘れられません。



脚本・演出の山崎清介とシェイクスピア人形

作：W.シェイクスピア 翻訳：小田島雄志  
脚本・演出：山崎清介  
出演：加藤義宗、太宰美緒、山崎清介 ほか

8月29日(土) 14:00開演 [中ホール]

大人3,500円 子ども(6歳~中学生)2,000円

# 古典芸能 松竹大歌舞伎 中村翫雀改め四代目中村鴈治郎襲名披露 『双蝶々曲輪日記 引窓』『襲名披露 口上』『連獅子』

1月に襲名したばかりの四代目中村鴈治郎の襲名披露公演として、親子の情愛を描いた『双蝶々曲輪日記 引窓』、中村扇雀と虎之介の親子共演で歌舞伎舞踊の代表作『連獅子』を上演します。『襲名披露 口上』とあわせてお楽しみください。

※鴈治郎は、上方歌舞伎の大名跡です。

出演：坂田藤十郎、中村鴈治郎、市川左團次、中村扇雀 ほか



松竹

公演をより楽しめる古典芸能講座(歌舞伎編)を開催します。  
9月6日(日)13:30 ~講座①[歌舞伎]を隅から隅まで堪能しよう!  
15:30 ~講座②[大向うブチ体験]  
受講料:2,000円(1日通し券) 詳しくはHPをご覧ください。

9月7日(月) 12:30 / 17:00開演 [中ホール]

S席6,000(5,500)円 A席5,000(4,500)円 青少年(25歳未満)4,000円

# 沼尻竜典オペラセレクション

## オペラ 沼尻竜典作曲 歌劇『竹取物語』

(日本語上演 / 日本語・英語字幕付)

横浜で世界初演(演奏会形式)、ベトナム・ハノイ公演でも成功を収めた話題作。今回、日本初の舞台上演として新制作します。日本最古の文学作品を、原作に忠実に、耳なじみのよい親しみやすい音楽で綴ります。かぐや姫役に幸田浩子を配し、栗山昌良を演出に迎えるなど、キャスト・スタッフともに日本最高水準の力を結集して上演いたします。



沼尻竜典



栗山昌良



幸田浩子

指揮：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 演出：栗山昌良  
出演：幸田浩子、永井和子、与那城 敬、宮本益光 ほか(両日同一キャスト)  
合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 管弦楽：日本センチュリー交響楽団

8月8日(土)・9日(日) 14:00開演 [中ホール]

SS席(限定40席)完売 S席10,000(9,000)円 A席8,000(7,000)円  
青少年(25歳未満)S・A席6,000円 シアターメイッツS・A席3,000円\*

オペラ入門講座 日本のお茶会にも触れながら、原作を読み解き、本作の魅力をつぶりとご紹介いたします。

日程：①5月23日(土) 10:00開講 ②6月6日(土) 10:00開講  
講師：①京楽真帆子(滋賀県立大学教授) ②小沼純一(早稲田大学教授)  
会場：①コラホしが21 3階大会議室 ②ピアザ濱海 3階大会議室 受講料:2,000円(全2回通し・自由席)

# 名曲コンサート

## オーケストラ 小泉和裕指揮 日本センチュリー交響楽団

名曲コンサートシリーズ初、待望のオーケストラ公演。音楽史上に輝く偉大なる作曲家モーツァルトとベートーヴェンの代表作ともいべき交響曲を、小泉和裕指揮、日本センチュリー交響楽団の演奏でお届けします。



©Ivan Maly

小泉和裕

指揮：小泉和裕  
管弦楽：日本センチュリー交響楽団

[曲目] モーツァルト：交響曲 第41番「ジュピター」  
ベートーヴェン：交響曲 第5番「運命」



©s.yamamoto

日本センチュリー交響楽団

9月27日(日) 15:00開演 [大ホール]

S席4,000(3,500)円 A席3,000(2,500)円 B席2,000円 C席1,000円  
青少年(25歳未満)S~B席1,500円 シアターメイッツS~B席750円\*

# 古典芸能 松竹大歌舞伎 中村翫雀改め四代目中村鴈治郎襲名披露 『双蝶々曲輪日記 引窓』『襲名披露 口上』『連獅子』

1月に襲名したばかりの四代目中村鴈治郎の襲名披露公演として、親子の情愛を描いた『双蝶々曲輪日記 引窓』、中村扇雀と虎之介の親子共演で歌舞伎舞踊の代表作『連獅子』を上演します。『襲名披露 口上』とあわせてお楽しみください。

※鴈治郎は、上方歌舞伎の大名跡です。

出演：坂田藤十郎、中村鴈治郎、市川左團次、中村扇雀 ほか



松竹

公演をより楽しめる古典芸能講座(歌舞伎編)を開催します。  
9月6日(日)13:30 ~講座①[歌舞伎]を隅から隅まで堪能しよう!  
15:30 ~講座②[大向うブチ体験]  
受講料:2,000円(1日通し券) 詳しくはHPをご覧ください。

9月7日(月) 12:30 / 17:00開演 [中ホール]

S席6,000(5,500)円 A席5,000(4,500)円 青少年(25歳未満)4,000円

六月下旬〜七月上旬  
毎年恒例の  
城州白梅「梅狩り」開催

季節限定  
ほう  
達

かのう しょうじゅあん <本社>お菓子づくりの郷 〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門 4-2-1  
TEL.077-546-3477(代) FAX.077-546-3480  
http://www.kanou.com  
広報誌「烏梅(うめ)」発行3周年に併せた企画展を同時開催!

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社 匠 寿庵

はずむ心の  
お買物

平和堂

〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地  
TEL (0749) 23-3150 FAX (0749) 23-3118  
URL http://www.heiwado.jp/

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

関西  
初演

# 山海塾

SANKAIJUKU

## 『歴史いぜんの記憶—うむすな』

びわ湖ホールは、1999年『ひびき』（ローレンス・オリビエ賞最優秀ダンス作品賞）、2001年『かげみ』、03年『うつり』で、パリ市立劇場との共同制作に加わる。05年に『金柑少年』（リ・クレーション）、08年に『とき』、13年に『から・み』を上演。『うむすな』は、2012年リヨン・ダンス・ビエンナーレのオープニング公演として、フランス国立リヨン歌劇場で初演された作品。

山海塾『歴史いぜんの記憶—うむすな』の公演に先立ち、4月13日(月)びわ湖ホールにて、山海塾主宰・天見牛大氏の記者懇談会を行いました。その内容をご紹介します。

### 『山海塾』の名前の由来

少人数で切磋琢磨する集団として「塾」という単語を使いたかったのです。当時、東京の山王に稽古場を設けていたので、「山王塾」にしようと提案したのですが、「山のもの、海のもの」という意味をもつ「山海塾」にしては・・・という話になりました。「山海」という漢字は、中国古代の『山海経』と同じ字を使いますし、山と海に囲まれた自然豊かな日本をイメージできます。

### 『うむすな』というテーマについて

タイトルはシンボルみたいなもので、「うむすな」は語源としては、「うぶすな」と同じ意味です。「うぶすな」は漢字で「産土」と書きますが、これは「産まれたところ」という意味があります。「うむ」には、「有と無、有無」それから「産む」という意味があります。「うぶすな」の「す」はもともと「鳥の巣」というような意味です。「な」は「土」ですから「場所」ということで、本来はとても小さなテリトリーをさします。「うむすな」では、世界中で産まれる人のそれぞれの場所をもう少し普遍化した形でとらえてみたい、と思いました。

普遍化された場に何があるかという、いわば四元素としての地・水・火・風です。これら四元素を舞台の

中に入れていきます。私たちはこれらの4つのエレメントを、普段考えずに過ごしていますが、大きな影響を与えているものです。照明でこの4つのエレメントを表現していますが、舞台そのものの印象をそのまま受け取って頂ければと思います。

### 『山海塾』を自己発見の場として

ものを見る時、人は作品と面と向き合い、正面からいろいろなものを受け取っていく訳です。そこから自分の見方が引き出されてくる。自分の中にある体験や経験と照らし合わせた時に、舞台上の作品がどう見えるのか、それを自分の中で発見していく。しかし、飽きてきたら寝てしまうこともあるでしょう。そういうのもあってよいのです。舞台と観客が正面から沈黙の中で向き合い、お互いの集中に介在し合う言葉の無い空間で、何が好きなか、自分の中のものを見つけることを大切にしたいと思います。



## 6月7日(日) 14:00開演【中ホール】

一般4,500(4,000)円 青少年(25歳未満)3,000円

天見牛大によるポストパフォーマンス・トークを開催します。ゲスト:小沼純一(早稲田大学教授、音楽・文芸批評)

演出・振付・デザイン:天見牛大 音楽:加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎  
舞踏手:天見牛大、蟬丸、竹内晶、市原昭仁、長谷川一郎、松岡大、石井則仁、百木俊介  
共同プロデュース:北九州芸術劇場/リヨン・ダンス・ビエンナーレ/  
パリ市立劇場/山海塾

### チケットのお求めはお早めどうぞ。



#### インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方は[https://www2.biwako-hall.or.jp/eticket\\_mobile/](https://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/)をご利用ください。※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのまますべてお使いいただけます。



#### 電話予約 チケットセンター

TEL.077(523)7136

(10:00~19:00 / 火曜休館※休日の場合は翌日)



#### 窓口販売

2階チケットセンター

(10:00~19:00 / 火曜休館※休日の場合は翌日)

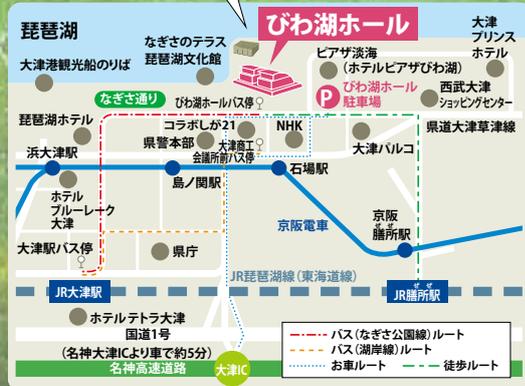
【友の会優先発売】優先発売日の午前10時から、上記の電話およびインターネットでお受けします。なお、1回の受付でお買い求めいただける枚数を制限する公演がございます。詳しくは公演チラシもしくはインターネットでお確かめください。お電話の場合はお手元に会員カードをご用意いただき、クレジットカード決済をご希望の場合はカード番号、有効期限およびセキュリティコードをお知らせください。

【一般発売】発売日の午前10時から、びわ湖ホールチケットセンター、または上記の電話およびインターネットでお受けします。なお、1回の受付での販売枚数を制限する公演がございます。詳しくは公演チラシもしくはインターネットでお確かめください。

【青少年割引当日券の発売】青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。S~E席のみ、U30~U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い、学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【U30席・U24席/シアターメイツ優待公演】U30席・U24席/シアターメイツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。※チケット料金は消費税込の価格を表示。※( )内は友の会会員料金。※一部公演を除き座席指定。※一部公演を除き6歳未満のお子さまはご入場できません。※完売の際はご容赦ください。※事情により出演者等が変更になる場合があります。※チケットのキャンセル・変更はできません。チケットの購入後、期限内に所定の手続きをされない場合は、チケットの販売、引渡しをお断りいたします。

- 大阪から新快速で約40分、京都から約10分
- 名古屋から新幹線/京都駅のりかえり約60分



- ＜アクセス＞ ●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス約7分(びわ湖ホール下車)  
●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえり「石場」駅より徒歩約3分

〔駐車場のご案内〕有料849台 7:00~23:00 料金:4時間まで毎時210円



滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

Stage No.204 平成27年5月20日発行 発行・編集 公益財団法人びわ湖ホール  
〒520-0806 大津市打出浜15-1 TEL.077(523)7133 <https://www.biwako-hall.or.jp>

このパンフレットは再生紙を使用しています。

